

小説『泥流地帯』『陸泥流地帯』

映画化プロジェクト

ニユース

2023
8/17
発行

かみふの

連絡
事業

三浦綾子記念文学館



公式WEBページ

発行：『泥流地帯』映画化を進める会事務局
(上富良野町企画商工観光課 電話 0167-45-6983)

7/8

特別講演

「映画・観るひと 創るひと」

映画監督 滝田洋二郎氏の特別講演と米アカ
デミー賞外国語作品賞受賞作品『おくりびと』
鑑賞会を開催

7月8日、現在『泥流地帯』の映画企画に参加し何度も
上富良野を訪れている映画監督の滝田洋二郎氏による特
別講演が行われた(本会主催)。同時に代表作である『おく
りびと』の鑑賞会を開催。会場が感動と涙に包まれた。

特別講演では地域活性化起業者として上富良野町の地
域振興や観光振興に取り組む田中康之氏が進行を務め、
パネラーとして本会の青野範子会長が参加。『おくりびと』
制作時のエピソードなどを振り返りながら、映画を「観る
ひと」が触れることのできない「創るひと」の苦労や姿勢な
ど約1時間にわたる熱のこもった講演となった。

観るひとの人生の一部に

監督としての30年以上に及ぶキャリアで、作品
として残った本数の3〜4倍の企画が存在する
という。映画の企画が成立し、作品として上映さ
れること自体がとても難しく奇跡のような面が
あることが語られた。

また映画監督はビジネスの面より人と違うも
のを創り、人に感動してもらおうのが仕事であるとし、
「観ている人がこれは自分のための映画だな
と思っただけのような、その人の人生の一部
になる瞬間があればこの上ない」と語った。



『泥流地帯』の映画化は資金の課題など強い覚悟を持った人
(製作者)を見つけることが大切、と語る滝田氏。

注目!

第四回 泥流地帯作文

コンクール開催

新型コロナウイルス禍で増えた「おうち時間を」有意義にと始
まった作文コンクールが第4回目の開催を迎えました
(応募期間は9月末まで)。

これまで同様、参加資格ナシ(年齢・プロアマ不問)、
ジャンル・内容・文字数・枚数・応募本数などの制限もい
つさいありません。詳しくはお問い合わせいた
だくか、下記QRコードより募集要項をご確認
ください。多くのご応募をお待ちしています。



募集要項、応募用紙等
ダウンロードページ